

■ 製品名新旧対比表

種 別	旧製品名	新製品名
主材	ワンガード	シーカガード® ワンガード
プライマー	ワンガード プライマー	シーカガード® ワンガード プライマー
トップコート	トップマイルド・エコ	シーカガード® マイルドトップ



RT ワンガード工法

無繊維型高強度樹脂

コンクリート保護・はく落防止工法

免責事項: シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料・接着面・現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。特に、施工、施工管理及び施工に関する報告書の作成はユーザーの責任において行うものであることにご留意ください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版をご参照ください。プロダクトデータシート及び実施する施工方法についての施工要領の最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。



製品・工法に関するお問い合わせはホームページのお問い合わせフォームよりお願い申し上げます。
<https://jpn.sika.com/ja/system/contact-us.html#construction>

© Sika JAPAN / 2026.02/2026.02/0.0007/5/ /RES011-1

1成分形高強度ウレタン塗膜が 実現した驚異の性能を発揮

インフラストラクチャー整備として各種土木構造物の整備が行われてきましたが、近年それら構造物の耐久性に対する問題が発生しています。コンクリート構造物においては、雨水や地下水からの水、融雪剤や飛来塩および海水による塩分の浸透により鉄筋の腐食・発錆から爆裂欠損を誘発し構造物の強度を低下させています。

トンネル内でのコンクリート塊落下事故や高架橋からのコンクリート片はく落事故等を受けて、発注者はそれら事故を防ぐため独自の基準を作成し、一斉に対策工事に取り組んでいます。

当社ではこの様な問題を解決するために、抗張力部材としての

ガラスクロス・ビニロンメッシュ等の繊維シートを用いずに「性能規定」が満足できる

コンクリートはく落防止対策仕様「RT ワンガード工法」を開発しました。

※冬季用 シーカガード® ワンガード プライマー (R1) Wを上市いたしました。詳細についてはお問い合わせください。

東・中・西日本高速道路株式会社「構造物施工管理要領コンクリート表面被覆・はく落防止の性能照査」に適合

特長



工期が短縮

従来の含浸接着樹脂で三軸ビニロン繊維シートを貼り付ける連続繊維シート工法と比べると工期短縮が可能です。連続繊維シートを使わずに塗るだけで「はく落防止」ができるため、I桁等の複雑な形状の施工で効果を発揮します。



コンクリート保護 優れた性能

RT ワンガード工法は、「押し抜き試験」に適合している以外にもコンクリート付着性、ひび割れ抵抗性、遮塩性、耐候性に優れており、コンクリートの劣化要因から構造物を保護します。



実績のある耐久性

ポリウレタン樹脂自体は、既に50年近く建築の防水材料に使用されており、その耐久性は国土交通省総合プロジェクトでも確認済です。



独自の材料技術による 安定した施工

主材となるシーカガード® ワンガードは、1成分形ウレタン樹脂であるため、通常の2成分形樹脂と比べ、攪拌不足による未硬化等のヒューマンエラーが一切ありません。施工性に優れ、安定した性能が発揮できます。



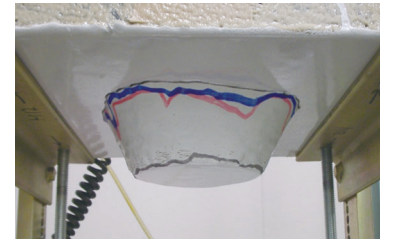
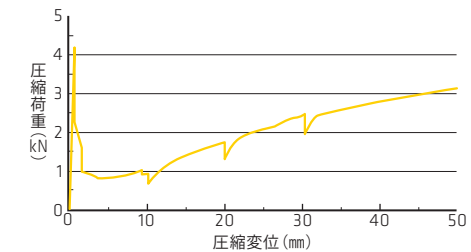
美観性

従来工法の連続繊維シートを使わないため、メッシュの目が表面に現れることなく平滑に仕上がります。

性能

性能 1 はく落防止性能

試験項目	試験結果	評価基準
はく落防止の 押し抜き試験 (JSCE-K533)	2.92kN	1.5kN以上
	50mm	10mm以上



性能 2 プライマーひび割れ含浸性能

試験項目	試験結果	評価基準
ひび割れ含浸試験 (試験法426)	2.44N/mm ²	2.0N/mm ² 以上

23℃



性能 3 耐久性能

■ 付着強さ

試験項目	試験結果	
付着強さ (試験法425)	負荷前	3.00N/mm ²
	負荷後	2.95N/mm ²
	保持率	98.3%

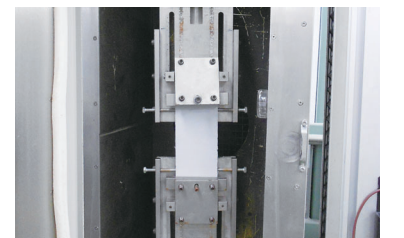
23℃



■ ひび割れ抵抗性

試験項目	試験結果	変位(最大荷重)
ひび割れ抵抗性 (試験法425)	負荷前	2.8mm (0.49kN)
	負荷後	3.1mm (0.52kN)
	保持率	110.7% (106.1)

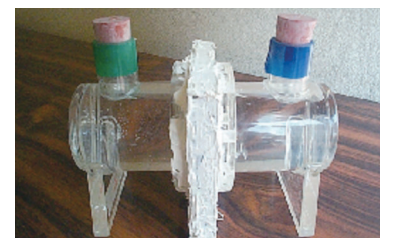
23℃



■ 塩化物イオン透過性

試験項目	試験結果	評価基準
塩化物イオン透過性 (試験法425)	負荷前	0.0020 g/m ² ・日
	負荷後	0.0021 g/m ² ・日
		0.005g/m ² ・日以下

※各試験値は「シーカガード® ワンガード」の値になります。



施工手順

Before 施工前



After 施工後



STEP 1



プライマー塗布



STEP 2



1成分形ウレタン塗布 (1~2回)

STEP 3



トップコート塗布

仕様 RTワンガード

はく落防止

工程	使用材料		使用量 (kg/m ²)	膜厚 (mm)
1	シーカガード® ワンガード プライマー	2成分形エポキシ樹脂	0.15	1.58以上
2	シーカガード® ワンガード	1成分形ウレタン樹脂	1.10	
3	シーカガード® ワンガード	1成分形ウレタン樹脂	1.10	
4	シーカガード® マイルド トップ	2成分形アクリルウレタン樹脂	0.15	

※ロス率を含みません

コンクリート表面被覆

工程	使用材料		使用量 (kg/m ²)	膜厚 (mm)
1	シーカガード® ワンガード プライマー	2成分形エポキシ樹脂	0.15	0.79以上
2	シーカガード® ワンガード	1成分形ウレタン樹脂	1.10	
3	シーカガード® マイルド トップ	2成分形アクリルウレタン樹脂	0.15	

※ロス率を含みません

